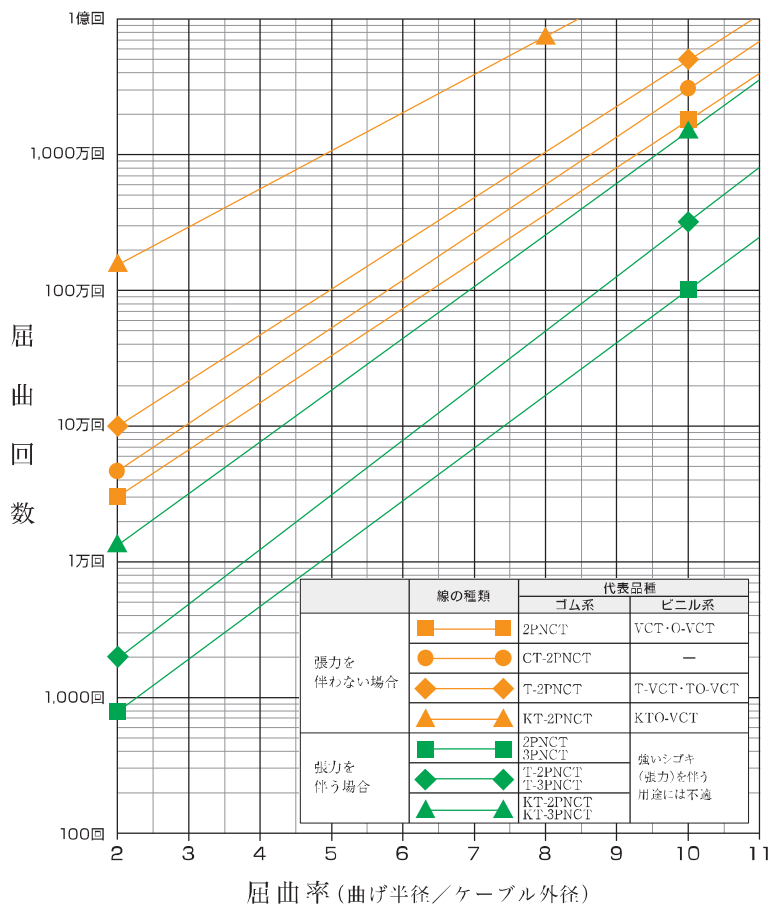


キャブタイヤケーブルの曲げ半径による寿命推定曲線

このデータは、ゴム系のキャブタイヤケーブルの試験結果から推定したもので、保証値ではありません。



【試験条件】

張力を伴わない場合	試験条件	張力を伴う場合	試験条件
	屈曲角度: 180° (左右 90°) 振り速度: 30回/分 支持棒の径: 25mm φ		動滑車径: 120mm φ 屈曲距離: 約1m 屈曲速度: 約0.33m/s 荷重: 10kg (片側)

シース材料特性

材 料	天然ゴム	軟質クロロレン	クロロレン	硬質クロロレン	耐熱ゴム	フッ素ゴム	ポリウレタン
主な品種	2CT	ST-2PNCT	2PNCT	GTT-2PNCT	2SKCT	2FFCT	VUCT
硬度 ※1	46~60 (58)	55	65	77	60~70	55~65	80
難燃性 ※2	18~20 (18)	26	25	25	21	37	21
耐熱性	60℃	90℃	75℃	75℃	130℃	200℃	75℃
耐寒性 (脆化温度)	-50℃	-40℃	-35℃	-35℃	-55℃	-60℃	-60℃以下
耐油性	不可	良	良	良	不可	優	優
耐摩耗性	可	良	良	良	可	可	優
摩擦係数 ※3	少し大きい	少し大きい	標準	少し小さい	標準	標準	少し大きい

【注】()内は汎用グレードの値であり、配合により特性値は変化します。

※1: 硬 度

単位はJISショアA硬度値で、数値が大きくなるほど硬く(最大100)50以下の場合は大変柔らかい。

※2: 難燃性

難燃指数の値で、数値が21(空気中の酸素濃度)より小さい場合は可燃性を示し、大きい場合は難燃性を示す。30以上であれば難燃度が良いと判断される。

※3: 摩擦係数

クロロレン(汎用グレード)を標準とした場合の比較。